



上層 <sup>なかぞなえ つか</sup> 中備 束

倒壊時に破損してしまった。部材を新調しました。

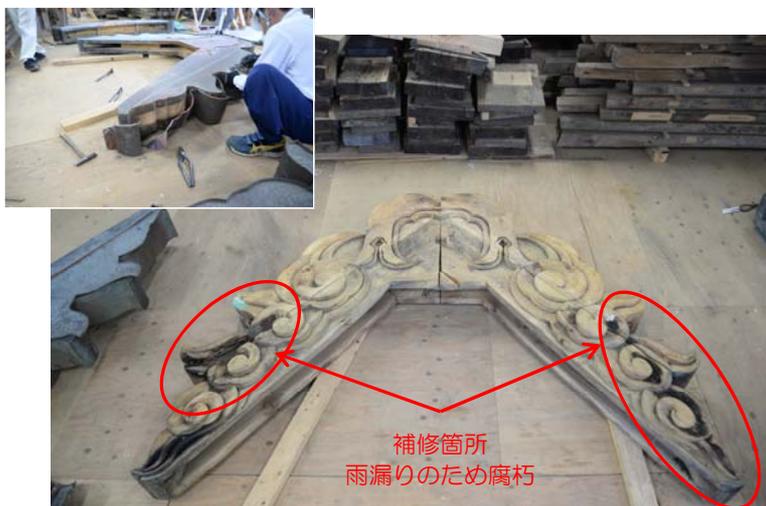
ここの部材です

上層 鬼 銅板巻き解体

下地の確認を行いました。一部補修が必要な箇所がありました。

ここの部材です

(公募写真)



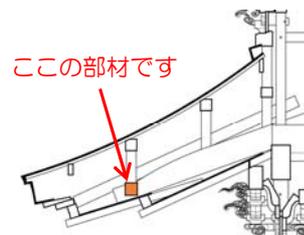
はねぎ <sup>どいげた</sup> 桔木(土居桁)

桔木を屋根の上にながたつきがないように配置しました。扇状に配置するのは加工が必要で大きな部材なので、手間がかかります。



どいげた  
土居桁

桔木の先端に土居桁を配置しました。



こやつか  
小屋束①

桔木の上に小屋束が載る構造で、束の枘穴を桔木に彫りました。

この部分です



こやつか  
小屋束②

小屋束を立てました。解体時写真と比べると、折れた隅木は継木され、折れた桔木は新調したことが分かります。



(解体時 小屋組破損状況)



はねぎ かやおい  
**結木 (茅負)**

土居桁を支点に、「テコの原理」で軒先を支えています。

**もや  
母屋**

小屋束の上に母屋を取り付けました。

ここの部材です。



**看板を更新しました。**

素屋根の東面に取り付け看板と、素屋根南側テント内の看板を更新しました。